

教育研究業績書

2024年10月22日

所属： 応用音楽学科

資格： 教授

氏名： 松園 洋二

研究分野	研究内容のキーワード
作曲、編曲、ピアノ	楽器作り、ピアノ伴奏、ソルフェージュ
学位	最終学歴
修士	京都市立芸術大学大学院音楽研究科作曲専攻

教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
1. 音楽基礎（ソルフェージュ）の科目新設	2019年4月1日～現在	読譜や記譜の能力はすべての音楽活動の基礎であり、体系的で継続的な指導が必要であるという考えから、新たに必修授業として科目を新設し、ピアノの授業等においてその成果が見られた（平安女学院子ども教育学部）。
2. ピアノの授業におけるグレード制の導入	2014年4月1日～現在	学生各自の能力を自覚させ到達目標を明確にするために、1から10までのグレード制を導入し、一定の成果を上げている（平安女学院大学子ども教育学部及び短期大学部保育科）。
3. 楽器作り	2012年8月～現在2021年12月	「総合教育」の授業において、身近なものを利用した楽器作りの体験を通して、楽器に対する興味を高め、また文化の継承の意識や音楽の理解を深めている（平安女学院大学子ども教育学部）。
4. クリスマス・カンタータの指導	2008年9月～2021年12月	平安女学院大学の伝統行事であるクリスマス・カンタータにおいて音楽監督を務める。合唱、ソリスト、吹奏楽、ハンドベルの指導に携わり、学生の総合的な芸術に対する理解を深めることができた。
5. コンサートの企画	2008年5月～2021年12月	平安女学院大学内でチャペルコンサートを企画し、学生の指導を行なう。またコーラス部やハンドベル部を立ち上げ、自らの作品や編曲を取り上げている。学外でも活動を行い、地元の施設などとも交流を図ることができた。
2 作成した教科書、教材		
1. 楽曲で学ぶ音楽史と楽典	2023年4月1日	2年次演習のため作成した、音楽史と楽典の復習を目的とした教材。各時代の楽曲を題材として、音楽史と楽典を関連付けながら学ぶ。
2. 借用和音・ナボリの和音の機能と連結	2022年1月	ドッペルドミナントを中心とした借用和音および、ナボリの和音の機能と連結についてまとめた教材
3. コード伴奏の基礎知識と実践	2018年3月～現在	コードの基礎知識の解説と伴奏付けの練習をまとめたもの。主要三和音から借用和音までを扱い、初心者から上級者まで使える教材で、理論と実践をバランス良く学ぶことができる（平安女学院大学子ども教育学部の器楽の授業で使用）。
4. 器楽アンサンブルのための編曲	2015年4月～現在	教科音楽の授業において、トーンチャイムやアコーディオン、小学校における器楽アンサンブルのために演奏効果と教育的価値の高い編曲を行ない、指導を行うことによって演奏技術や音楽への理解を高めることができた（平安女学院大学子ども教育学部）。
5. クリスマス・カンタータ	2010年10月～現在	クリスマスに関する聖歌を合唱・ソリスト・吹奏楽・ハンドベルの編成に編曲、すべてのパートが立体的に絡み合うポリフォニックな様式を随所に取り入れ、より豊かな音楽表現が可能な教材とした。毎年学生の能力や状況に合わせて改訂を行い、学生の達成感と観客の満足度を両立させている（平安女学院大学）。
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
4 その他		
職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
1. 高等学校教諭一種免許（音楽）	1993年3月31日	
2. 中学校教諭一種免許（音楽）	1993年3月31日	
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1. 奏楽の演奏	2008年4月～2022年3月	学内の礼拝や式典などにおいて、オルガンによる奏楽の演奏を担当。
4 その他		

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
1. 五木の子守唄による哀歌	単	2018年9月	Musse（ピティナ）	ピアニスト田隅靖子の委嘱により、五木の子守唄の旋律をもとにピアノ独奏曲として作曲したもの。平成30年5月1日京都コンサートホール大ホールにて初演。
2 学位論文				
1. 人声との組み合わせにおける管弦楽法の研究	単	1997年3月	京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士論文	声楽を伴う管弦楽の扱いについて、様々な声域の人の声と各楽器のスペクトル分析及び、同時に演奏された時の印象をSD法を用いて分析することによって、一定の方向性を見出した。
3 学術論文				
1. 小学校音楽科における読譜力に関する研究（1）—小学校学習指導要領の分析から—	単	2021年3月	平安女学院大学子ども教育学部紀要, 第4号, pp35-47.	近年子どもの読譜力の低下が指摘されている。読譜力を身に付けることは音楽的自立を可能とし、音楽活動を促進し、音楽を愛好する心を育み、さらには音楽に限らず全般的な能力をも高めることにつながると考えられる。本稿では学習指導要領の分析を通して読譜力の低下の原因を明らかとした。
2. 楽器作りから見えてくるもの—パンフルート作りの実践を通して—		2017年3月	平安女学院大学研究年報, 第17号, pp40-58.	楽器を自らの手で作ってそれらを演奏することは、音楽の原点に立ち返る活動だと考えられる。本稿では楽器作りにおける教育的意義について、平安女学院大学「子ども教室」や教員免許状更新講習、出張講義でのパンフルート作りの実践を通して明らかにした。
その他				
1. 学会ゲストスピーカー				
2. 学会発表				
3. 総説				
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
1. 「YUKIは踊っている」「時の踊り」	単	2024年10月6日	ラ・ネージュ	「子供の領分」より雪は踊っている、「ジョコンダ」より時の踊りの二曲をフルート、木琴、ピアノのために編曲したもの
2. ラ・ネージュ30周年記念コンサート	共	2024年10月6日	ラ・ネージュ	木琴奏者通崎睦美氏、フルート奏者N氏との共演。愛の悲しみ、月光値千金、YUKIは踊っている、時の踊りほか。
3. 中秋の名月 メインロビー舞台芸術の夕べ	共	2024年9月13日	びわ湖ホールメインロビー	女優武田暁氏の朗読とともにピアノの即興演奏。びわ湖声楽アンサンブルの伴奏。少年時代、ふるさとの四季より抜粋、荒城の月、ルサルカより月に寄せる歌、江州音頭ほか。
4. トルコ行進曲	単	2024年8月4日	立命館小学校	小学生と木琴奏者通崎睦美氏のための合奏編曲
5. こどものための木琴デイズ	共	2024年8月4日	立命館小学校体育館	木琴奏者通崎睦美氏の伴奏、小学生の合奏指導。赤とんぼ、剣の舞、アイネ・クライネ・ナハトムジーク、草競馬、トルコ行進曲ほか。
6. 第33回湖西合唱祭	共	2024年7月21日	ガリバーホール	湖西合唱協会主催の合唱祭にてびわ湖声楽アンサンブルのステージの伴奏。琵琶湖周航の歌、瑠璃色の地球ほか
7. 心に響く日本の歌～Vol. 2～	共	2024年6月29日	かめおか桂ホール	ソプラノ歌手片山映子、テノール歌手板倉計夫主催のコンサートにて日本歌曲の伴奏。「お六娘」、「ぼうさまになったからす」、工藤直子の詩による歌の絵本より抜粋ほか。
8. 木琴デイズvol. 20「古今東西 木琴傑作集」	共	2024年5月31日	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏との共演。紙恭輔「木琴協奏曲」、「月光値千金」、「煙が目にしみる」、「ルーマニア狂詩曲第1番」ほか
9. 「京のわらべうた」	単	2024年5月	TAIWAN+PLUS 2024	Style KYOTOの委嘱により、児童合唱とオーケストラのために京都の

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
た」、「日本の四季」		12日	(みやこメッセ)	わらべうたをメドレーに編曲したものと、日本の唱歌を季節順にメドレーに編曲したもの。
10. 学内演奏『木琴の魅力を探る～往年の名木琴奏者・平岡養一(1907-1981)の人生を辿って～』	共	2023年12月5日	京都市少年合唱団及びStyle KYOTO管弦楽団 武庫川女子大学B1ホール	木琴奏者通崎睦美氏の伴奏。チャールダッシュ、ルーマニアン・ダンス、煙が目にしみる、鐘になったアマリリスほか。
11. 歌劇「ボーギーとバス」より	単	2023年11月15日	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱により、ガーシュイン作曲の歌劇「ボーギーとバス」より数曲を選び木琴とピアノのために編曲したもの。
12. 木琴デイズvol. 19～木琴で愉しむオペラの世界Ⅱ～	共	2023年11月15日	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏との共演。軽騎兵序曲、こうもり序曲、ボーギーとバス、カルメン綺想曲ほか。
13. 通崎睦美 トーク&コンサート	共	2023年10月1日	J. S. バッハ文化センター	木琴奏者通崎睦美氏との共演。
14. 通崎睦美 木琴DAYS IN 杜のホスピタル	共	2023年9月30日	杜のホスピタル	木琴奏者通崎睦美氏との共演。
15. 通崎睦美 木琴コンサート	共	2023年9月9日	高槻城公園芸術文化劇場 太陽ファルマテックホール	木琴奏者通崎睦美氏との共演。ジブシー・ロンド、影の歌、月光値千金、木琴でんでりゆう、鐘になったアマリリス、カルメン綺想曲ほか。
16. 花笠音頭	単	2023年7月29日	尾花沢市文化体育施設サルナート コンベンションホール	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱により、山形県民謡の花笠音頭を木琴とピアノのために編曲したもの
17. 通崎睦美の木琴日和	共	2023年7月29日	尾花沢市文化体育施設サルナート コンベンションホール	木琴奏者通崎睦美氏との共演。おおスザンナ～金髪のジュニー～草競馬、カルメン綺想曲、木琴でんでりゆう、花笠音頭、木琴小協奏曲（黛敏郎）ほか。
18. 月光値千金（木琴と弦楽四重奏）	単	2023年5月25日	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱による、木琴と弦楽四重奏のための編曲。のちにピアノ伴奏版も作成、演奏。
19. アイネ・クライネ・ナハトムジーク（木琴と弦楽四重奏）	単	2023年5月25日	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱により、アイネ・クライネ・ナハトムジーク全楽章を木琴と弦楽四重奏のために編曲したもの
20. トマ：歌劇「ミニヨン」より君よ知るや南の国～ガヴオット（木琴とピアノ）、ボンキエルリ：歌劇「ジョコンダ」より時の踊り（木琴とフルートとピアノ）	単	2022年11月16日	京都文化博物館	オペラの名曲を木琴とピアノ、フルートのために編曲したもの。
21. 木琴デイズvol. 11～木琴で愉しむオペラの世界～	共	2022年11月16日	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏との共演。トマ（松園洋二編）：歌劇「ミニヨン」より君よ知るや南の国～ガヴオット、ボンキエルリ（松園洋二編）：歌劇「ジョコンダ」より時の踊り、ピゼー（松園洋二編）：カルメン綺想曲ほか。
22. 「大きな絵」「そらとうみ」「まいごのてぶくろ」	単	2022年10月31日未発表		「2023ふたば賞」のための応募作品。「大きな絵」は優秀賞を受賞、他の二作品も最終候補に残る。
23. 亀岡混声合唱団第31回定期演奏会	共	2022年10月23日	ガレリアかめおか響ホール	板倉計夫指揮、オーケストラは大阪モーツァルトアンサンブル。バッハ：無伴奏ヴァイオリンパルティータ第3番よりプレリュード（弦楽合奏版への編曲）、モーツァルト：戴冠ミサKv. 317（オルガン）ほか。
24. ～夢のかけはし～蘭島閣ギャラリーコンサート	共	2022年9月17日	蘭島閣美術館 1階ロビー	木琴奏者通崎睦美氏との共演。黛敏郎：木琴小協奏曲、ベートーヴェン：ヴァイオリンソナタ第1番 第3楽章ほか。
25. 混声合唱のための編曲集	単	2022年7月31日	京都楽友合唱団	京都楽友合唱団の委嘱により、「明日に架ける橋」などのアメリカのポピュラーソングを混声合唱のために編曲したもの。2022年7月

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
26. 子どものための木琴デイズ	共	2022年7月23日	京都文化博物館	31日に京都市北文化会館にて初演。 木琴奏者通崎睦美氏との共演。ハチャトゥリアン（松園洋二編）：バラの乙女たちの踊り、剣の舞～バレエ音楽「ガイヌ」より、フォスター（松園洋二編）：金髪のジェニー、草競馬ほか。
27. 木琴デイズvol.16～「木琴らしさ」を求めて	共	2022年5月14日	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏との共演。黛敏郎：木琴小協奏曲、当摩泰久：金魚の片思い、松園洋二：鐘になったアマリリスほか。
28. 木琴デイズvol.14～ようこそ、懐かしのラジオデイズへ～	共	2021年6月	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏との共演。ハイドン：ジプシー・ロンド、シューベルト：軍隊行進曲、カーン：煙が目にしみる、貴志康一：龍ほか。
29. 京都市交響楽団第657回定期演奏会	共	2021年6月	京都コンサートホール大ホール	広上淳一の指揮により、尾高惇忠のヴァイオリン協奏曲（世界初演）にジュ・ドゥ・タンブルで参加。
30. 木琴デイズvol.13～アマリリスのある風景～	共	2020年10月	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏との共演。クライスラー：ルイ13世の歌とパヴァーヌ、池上敏：アマリリス・ラブソディ、松園洋二：鐘になったアマリリスほか。
31. 京北第一小学校校歌	単	2020年2月	京都市交響楽団	京都市交響楽団の委嘱により、音楽鑑賞会のために校歌をオーケストラに編曲したもの。広上淳一の指揮により録音。
32. 大阪モーツァルトアンサンブル第70回定期公演	共	2019年10月	豊中市立文化芸術センター大ホール	亀岡混声合唱団とともにポジティブオルガンで参加。レーオポルト・モーツァルト：「ミサ・ソレムニス」ハ長調、農民の結婚式。ハーディ・ガーディ奏者木村 遙氏、イーリアンパイプス奏者金子鉄心氏、ハンマーダルシマー奏者稲岡大介と共演。
33. 木琴デイズvol.11～木琴は歌う～	共	2019年5月	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏、メゾ・ソプラノ永松圭子氏との共演。松園洋二編：ロンドンデリーの歌、野田雅巳：空想舞曲曲集、寺嶋陸也編：もえろよ、もえろ、幻想曲さくらさくら（ピアノソロ）ほか。
34. パルティータ第3番（バッハ）よりプレリュードの弦楽合奏版	単	2019年3月	栗東芸術文化会館 SAKIRA大ホール	さきらジュニアオーケストラの委嘱によるヴァイオリンソロと弦楽アンサンブルのための編曲。秋山和慶の指揮で初演。
35. 京都～阪神特別競走ファンファーレ、Legend Will Begin	単	2019年3月	栗東芸術文化会館 SAKIRA大ホール	さきらジュニアオーケストラの委嘱による編曲。録音され栗東ステークスの馬場入場曲として流された。
36. 旅立ちの日に（オーケストラ版）	単	2018年12月	長岡京記念文化会館	京都市交響楽団の委嘱による、オーケストラのための編曲。長岡京市の小学校音楽鑑賞会にて初演。
37. 第29回亀岡混声合唱団定期演奏会	共	2018年11月	ギャラリーかめおか 響ホール	板倉計夫指揮、オーケストラは大阪モーツァルトアンサンブル。源田俊一郎：混声合唱とピアノのための組曲「みどりの風」、名田綾子編：混声合唱とピアノのための「フランス歌めぐり」、モーツァルト：オルガン・ソロ・ミサKv. 259（オルガン）。
38. 書道パフォーマンスでの演奏	共	2018年5月	びわ湖ホール中ホール	びわ湖ホールの音楽祭「近江の春」の一公演である書道パフォーマンスでヴァイオリニスト石上真由子氏、ソプラノ歌手中山康子氏の伴奏。J. シュトラウス：春の声、ヴィヴァルディ：「四季」より「春」第1楽章、平井康三郎：幻想曲さくらさくら（ピアノソロ）ほか。
39. 金髪のジェニー	単	2018年3月	オスウェゴ大学（ニューヨーク）	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱による、木琴と混声合唱、ピアノのための編曲。
40. ロシアン・ジプシー・メロディーズ、山寺の和尚さん	単	2018年3月	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱による「今、甦る！木琴デイズVol. 9～歌謡曲とタンゴ～」のための、木琴、クラリネット、ファゴット、ヴィオラ、コントラバス、ギターのための編曲。
41. オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」	共	2018年1月	京都市立芸術大学講堂	京都市立芸術大学音楽学部4回生によるオペラ試演会のピアノ伴奏を務める。指揮は奥村哲也氏。
42. 8. 鐘になったアマリリス	単	2018年1月	京都文化博物館ほか	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱により、フランス民謡の「アマリリス」を木琴とピアノのために再構成したもの。数々のコンサートで演奏されている。
43. 五木の子守唄による哀歌	単	2017年12月	京都コンサートホール大ホール	ピアニスト田隅靖子の委嘱により、五木の子守唄の旋律をもとにピアノ独奏曲として作曲したもの。2018年5月1日に初演、のちにピティナより楽譜出版。
44. ローズウッドいろいろ～鍵盤打楽器の調べ～	共	2017年11月	京都府立府民ホール“アルティ”	京都市立芸術大学教授山本毅氏主催のさまざまな鍵盤打楽器によるコンサートにて、木琴奏者通崎睦美氏の伴奏を務める。モンティ：チャールダッシュほか。
45. 第28回亀岡混声合唱	共	2017年11月	ギャラリーかめおか	板倉計夫指揮、オーケストラは大阪モーツァルトアンサンブル。な

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
4. 芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
定期演奏会			響ホール	かにしあかね：混声合唱とピアノのための組曲「旅立ち」、名田綾子編：混声合唱とピアノのための「イタリア歌めぐり」、モーツァルト：雀のミサKv. 220（オルガン）。
46. 魔笛によるパラフレーズ	単	2017年10月	京都文化博物館ほか	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱により、モーツァルトの「魔笛」を木琴とピアノのために再構成したもの。数々のコンサートで演奏されている。
47. 心に響く日本の歌～Vol. 1～	共	2017年9月	ガレリアかめおか響ホール	ソプラノ歌手片山映子主催のコンサートにて日本歌曲とオペラの伴奏。石若雅弥：歌曲集「すてきなひとりぼっち」より抜粋、間宮芳生：オペラ昔噺「人買太郎兵衛」ほか。共演にバス藤田武士、テノール板倉計夫、打楽器佐藤けやきほか。
48. オペラ「ヘンゼルとグレーテル」	共	2017年7月	京都市立芸術大学講堂	京都市立芸術大学音楽学部4回生によるオペラ試演会のピアノ伴奏を務める。指揮は奥村哲也氏。
49. 祭ばやし主題による狂詩曲, Estrellita	単	2017年4月	京都文化博物館	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱により、モーツァルトの「魔笛」を木琴とピアノのために再構成したもの。数々のコンサートで演奏されている。
50. 通崎睦美 木琴リサイタル 平岡養一物語	共	2017年3月	ロームシアターサウスホール	木琴奏者通崎睦美氏との共演。モンティ：チャールダッシュ、ハイドン：チェロ協奏曲第1番より第3楽章、松園洋二編：カルメン綺想曲、山田耕筰：日本組曲、野田雅巳：五〇年、貴志康一：日本狂詩曲ほか。
51. ワグナー・ゼミナールでの演奏	共	2017年2月	びわ湖ホールリハーサル室	びわ湖ホールプロデュースオペラ「ラインの黄金」公演に先がけて行われたワグナー・ゼミナールにおいて、音楽学者三宅幸夫氏の講演と共にピアノ演奏。
52. プレトック・マチネでの演奏	共	2017年2月	びわ湖ホール小ホール	びわ湖ホールプロデュースオペラ「ラインの黄金」公演に先がけて行われたプレトック・マチネにおいて、オペラのハイライトの伴奏とライトモチーフの演奏。
53. 滋賀短期大学附属高等学校校歌	単	2017年2月	びわ湖ホール小ホール	滋賀短期大学附属高等学校校歌の混声合唱用の編曲。びわ湖ホール声楽アンサンブルにより演奏、録音。
54. オペラ「ドン・ジョバンニ」	共	2017年1月	京都市立芸術大学講堂	京都市立芸術大学音楽学部4回生によるオペラ試演会のピアノ伴奏を務める。指揮は奥村哲也氏。
55. 音楽会へ出かけよう！	共	2016年6月	びわ湖ホール大ホール	滋賀県下の小学校を対象とした音楽鑑賞会に、京都市交響楽団のエキストラ（ピアノ）として参加。下野竜也指揮。ジョン・ウィリアムズ：スター・ウォーズのテーマ、林光：「森は生きている」より12月の歌。
56. あらたなる	単	2016年6月	ガレリアかめおか響ホール	ソプラノ歌手片山映子の委嘱により、「井上なおみ・片山映子ジョイントコンサート」のために宮澤健治の詩に作曲したもの。
57. カルメン奇想曲	単	2016年3月	ロームシアターサウスホールほか	木琴奏者通崎睦美氏の委嘱により、オペラ「カルメン」を木琴とピアノのためにメドレーに構成したもの。演奏時間約10分の大作で数々のコンサートのフィナーレを飾る。下村実紗子氏のピアノでCDにも収録。
5. 報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
1. バッハ／藤井園子 2台のピアノによるインヴェンションとシンフォニア	共	2022年11月4日	藤井允人	藤井園子による2台のピアノによるインヴェンションとシンフォニアの出版において、楽譜の校訂および浄書
6. 研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等

年月日	事項
1. 2024年8月4日	「こどものための木琴デイズ in 立命館小学校」にて小学生のための器楽合奏の編曲をして指導を行った。
2. 2023年2月28日	京都市立高倉小学校にて木琴奏者通崎睦美氏と共に音楽鑑賞会での演奏
3. 2022年12月6日	泉山幼稚園にて木琴奏者通崎睦美氏と共に音楽会での演奏
4. 2021年7月	京都聖母学院小学校にて木琴奏者通崎睦美氏と打楽器奏者中山美輝氏と共に音楽鑑賞会での演奏
5. 2019年10月	特別養護老人ホーム「サンフラワーガーデン」にてテノール歌手松岡重親氏と共に慰問演奏
6. 2019年8月	西武百貨店主催の「こどもアカデミー」にて楽器作りの講習を担当
7. 2019年4月	甲陽学院中学校にて木琴奏者通崎睦美氏と共に音楽鑑賞会での演奏
8. 2018年12月	西武百貨店にてハンドベル演奏の指揮

学会及び社会における活動等

年月日	事項
6. 研究費の取得状況	
9. 2018年11月	九度山町立九度山小学校にて木琴奏者通崎睦美氏と共に音楽鑑賞会での演奏
10. 2018年10月	特別養護老人ホーム「サンフラワーガーデン」にてテノール歌手松岡重親氏と共に慰問演奏
11. 2018年8月	西武百貨店主催の「こどもアカデミー」にて楽器作りの講習を担当
12. 2018年2月	チトセピアホールにて長崎保育士会主催のコンサートで木琴奏者通崎睦美氏と共に講師を務めた
13. 2017年11月	長野県伊那西高等学校にて木琴奏者通崎睦美氏と共に音楽鑑賞会での演奏
14. 2017年9月	ゆう・あいセンターにてハンドベル部と共に施設の方々との交流を深めた
15. 2017年6月	朝来市立生野中学校にて木琴奏者通崎睦美氏と共に音楽鑑賞会での演奏
16. 2017年1月	平安女学院大学内の子育て支援施設「どんぐりの森」にてソプラノ歌手端山梨奈氏の伴奏